

第6回 日本作業療法士協会学会プログラム

会 長 兵庫県リハビリテーションセンター 大喜多 潤
会 期 昭和47年6月3-5日
会 場 兵庫県舞子ビラ
住所 605 神戸市垂水区東舞子町 TEL 078 (706) 3711

第1日 6月3日(土)

開 会 式 (10.00 - 10.30)

討 論 会 (10.30 - 11.30)

日本のOTの歩み

大阪府立身障センター 辰巳三代子, 他

オリエンテーション (11.30 - 12.00)

映 画 会 (12.00 - 13.00)

1. 義手は生きている
2. ポリオ後遺症の BFO

兵庫県リハビリテーションセンター
伊豆通信病院

身障系会員発表 (13.00 - 17.00)

1. 両上肢障害患者の職場復帰について (症例報告) 中国労災病院 安留 信夫, 他
2. ある両側上腕切断ケースの原職復帰まで 都立心身障害者福祉センター 古川 宏
3. ADL からみた前腕切断義手開発の方向性 都立補装具研究所 原 和子, 他
4. 脊損者グループワークの試み 東北労災病院 田中 文男, 他
5. スクリーニングテストとしての '箱づくり' 都立心身障害者福祉センター 寺山久美子
6. 職業適性検査 (モダプス) の一報告 神奈川県更生指導所 佐藤 馨, 他
7. 頸髄損傷者の自助具の ADL に及ぼす意義について 九州労災病院 和才たか子, 他
8. 熱可塑性プラスチック板について 九州労災病院 内藤由紀子, 他
9. ポリオ後遺症に対する上肢装具 (BFO) —— 報告 伊豆通信病院 橋本 京子, 他

休 憩 (15.00 - 15.30)

10. 上肢動作分析 (肘関節について) (第2報) 兵庫県リハビリセンター 大喜多 潤, 他
11. 当院OTにおける補助具の作製について 横浜市大医学部付属病院 古沢 早苗, 他
12. 脳性まひ児の play therapy (OT の立場から) 新潟県はまぐみ学園 佐藤ヨシイ
13. 脳性まひ児通所指導の報告, 重複化——年少化傾向へのアプローチ—— 都立心身障害者福祉センター 長田香枝子, 他
14. 幼少脳性まひ児の認知——作業療法的アプローチ—— 青森県はまなす学園 工藤 礼子
15. 小児用三輪車の利用価値 水俣市湯之児リハビリセンター 池田 俊雄
16. 心因性と診断された運動障害児の治療 都立心身障害者福祉センター 金子 翼
17. 上肢運動年齢テスト用紙の一考案 兵庫県立のじぎく園 片井 良江, 他

第2日 6月4日(日)

身障系会員発表 (9.00 - 10.30)

19. 片まひの上肢機能とスプリント 洞爺協会病院 前田 守, 他
20. 書字訓練による利手変換 神奈川県更生指導所 井神 憲隆, 他
21. 右片まひに伴った失認症, 失行症の経験——中大脳動脈皮質後方枝閉そくの2例——
洞爺協会病院 前田 守, 他
22. 特別養護老人ホームにおける OT の立場と役割 老人ホーム対策委員会 岩間ふみ子
23. FQ (finger quotient) の紹介と CVA の FQ の調査について 宮城県拓杏園 花村 都

精神科会員発表 (9.00 - 10.30) (身障系と同時進行)

1. 作業分析 (活版印刷) 三重県立高茶屋病院 大橋 博
2. 精神科病棟における作業療法士の役割 国立肥前療養所 伊藤 寛子
3. 作業療法についての意識調査 (アンケート) 大阪府中宮病院 田中 三雄, 他
4. 精神科における個人的作業療法の適応 国立肥前療養所 松隈 仁
5. 作業療法の現況と原価計算について (その1) ——当院での女子作業——
大阪府立中宮病院 時武 治雄, 他
6. OT の治療的要因の展開 福岡県福岡病院 石倉 光子, 他
7. 精神科 OT における心理投影法 (アジマのテスト) の試み 福岡県福岡病院 広沢美佐子, 他

分科会 (10.30 - 12.00) (1-4 まで同時進行)

1. CVA——motivation—— 司会 洞爺協会病院 前田 守
2. 切断——高位切断—— 司会 兵庫県リハビリセンター 大喜多 潤
3. CP——小児発達と治療—— 司会 府立大手前整肢学園 西崎 吉政
4. 精神——グループ療法と個人法—— 司会 兵庫県立光風寮 古角 誠敏

映画会 (12.00 - 13.00)

1. プラシエルの紹介 持田製菓

パネルディスカッション (13.00 - 15.00)

OT の社会的立場と役割——OT は何を期待されているか——

三重県立高茶屋病院々長 井上 正吾, 他

休憩 (15.00 - 15.30)

日本作業療法士協会総会 (15.30 - 17.00)

第3日 6月5日(月)

討論会 (9.00 - 12.00)

1. 教育——ポストグラジュエートコース, 専門別—— 司会 リハビリテーション学院 富岡 詔子
2. 精神科——精神科 OT の問題点—— 司会 大阪府立中宮病院 塩本 辰弥
3. 評価——ADL 評価について—— 司会 東大病院 鎌倉 矩子

昼 食 (12.00 - 13.00)

施設 見 学 (13.00 - 17.00)

A コース 舞子ビラ……兵庫リハビリテーションセンター……のじ菊園……関西労災……大阪駅

B コース 舞子ビラ……中宮病院……厚生年金星ガ丘病院……大阪駅

訂正とお詫び

本誌 vol. 6 no. 2 の 140 頁第 7 回日本理学療法士学会案内の中のゼミナールにおける発言予定者東大病院駒沢治夫は同病院福屋靖子の誤りでした。ここに謹んでお詫び申し上げます。